科目ナンバー	ELP-3-080-e			科目名 Tourism English I					
教員名	篠原 美登里			開講年度学期	2020年度 前期		単位数		1
概要	英語の一般能力に加え、観光業界の専門用語や言い回しなどを、さまざまな状況を設定したシミュレーションおよびプレゼンテーションを通して学ぶ。								
到達目標		さまざまな観光場面で必要となる表現を文化的な背景と併せて学び、そうした知識を実際に応用できる力をつける。							
「共愛12の力」	との対応								
識見		自律する力		コミュニケーション力 問		問]題に対応する力		
共生のための知識	哉	自己を理解する力		伝え合う力 〇		分 力	析し、思考す	る	
共生のための態	度	自己を抑制する力		協働する力	0	構: 力	想し、実行す	る	
グローカル・マ· ンド	1	主体性		関係を構築する	る力	実	践的スキル)
観光に関する英語の表現や文化・生活等に関する知識を応用してさまざまな観光場面を設定し、でシミュレーションおよびプレゼンテーションを行う。その際、リハーサル時から、優れている改善点についてクラスで議論する。学生はグループに分かれてシミュレーションを行うための準数授法及び課題の場面設定、言語・非言語の両面から表現の適切性を検討、その結果適切とされた表現の練習、全通してのリハーサルなど)およびプレゼンテーションを行うための準備(テーマ設定、構成、パポイント等の視聴覚資料作成、全体を通してのリハーサルなど)をして授業に臨む。課題のフィバックは、授業内外において、クラス全体および個人に対し、口頭またはコメントシートにて行						いる点や の準備 (引、全体を 、パワー フィード			
アクティブラーニ	ニング	サービス	ラーニング	>	課題	19解決型学	修		
受講条件 グループで行う活動が多いので、これらの活動に積極的に参加できること。※観光 前提科目 兼ね合いに注意しすること。			:。※観光英語	吾検定	受験との				
アセスメントポリ シー及び評価方法 (1)授業中の活躍(発言・発表など)70% (2)発表準備に伴う提出物やボキャブラリー課題 など30% 本講座の到達目標とする知識および能力がどの程度身に付いているかを評価する。						リー課題			
教材 Hospitality on the Scene 金星堂									
参考図書 English for Tourism 三修社ほか、適宜紹介する。									
内容・スケジュー	ール								
1週目									
授業学修内容	シラバス授業								
授業外学修内 容	履修検討	夏修検討				時間数	0		
2週目									
授業学修内容	観光英語検定について・観光関連業種について・観光・旅行の会話表現・用語・シミュレーションについての説明※シミュレーションの場面設定は、次の①~⑦の中から学生の希望によって決定する。①空港および機内、②ホテル、③レストラン、④買い物、⑤銀行・郵便局、⑥電話・道案内、⑦日本について教える:生活・習慣・文化・芸術など								
授業外学修内 容	シミュレーション準備					時間数	3		
3週目									
授業学修内容	シミュレーシ	ョン・議論							
授業外学修内 容	振り返り・次回シミュレーション準備						時間数	2	
4週目									
授業学修内容	シミュレーシ	ョン・議論							
授業外学修内 容	振り返り・次回シミュレーション準備					時間数	2		

5週目							
授業学修内容	シミュレーション・議論・グループプレゼンテーションについての説明※グのテーマは、観光に関するもの中からグループの学生同士の話し合いによっ		ンテーション				
授業外学修内 容	振り返り・グループプレゼンテーション準備	時間数	3				
6週目							
授業学修内容	グループプレゼンテーション・議論						
授業外学修内 容	振り返り・グループプレゼンテーション準備	時間数	2				
7週目							
授業学修内容	グループプレゼンテーション・議論						
授業外学修内 容	振り返り・グループプレゼンテーション準備	時間数	2				
8週目							
授業学修内容	グループプレゼンテーション・議論・個人プレゼンテーションについての説 ンのテーマは、観光に関するもの中からそれぞれの学生の希望よって決定す		·ゼンテーショ				
授業外学修内 容	振り返り・個人プレゼンテーション準備	時間数	2				
9週目							
授業学修内容	個人プレゼンテーション						
授業外学修内 容	振り返り・個人プレゼンテーション準備	時間数	2				
10週目							
授業学修内容	個人プレゼンテーション						
授業外学修内 容	振り返り・個人プレゼンテーション準備	時間数	2				
11週目							
授業学修内容	個人プレゼンテーション						
授業外学修内 容	振り返り・個人プレゼンテーション準備	時間数	2				
12週目							
授業学修内容	個人プレゼンテーション						
授業外学修内 容	振り返り・個人プレゼンテーション準備	時間数	2				
13週目							
授業学修内容	個人プレゼンテーション						
授業外学修内 容	振り返り・個人プレゼンテーション準備	時間数	2				
14週目							
授業学修内容	個人プレゼンテーション	1	,				
授業外学修内容	振り返り・個人プレゼンテーション準備	時間数	2				
15週目							
授業学修内容	個人プレゼンテーション	1	1				
授業外学修内 容	振り返り・期末課題提出準備	時間数	2				
上記の授業外学修時間の合計		30					
その他に必要な	自習時間	50.5					
		•					

Number	ELP-3-080-e	Subject	Tourism English I				
Name	篠原 美登里(Shinohara Midori)	Year and Semes ter	First semester for 2020	Credits	1		
	In addition to general English proficiency, students will learn technical terms and phrases used in the tourism industry through simulating various situations and making presentations.						
Outline							